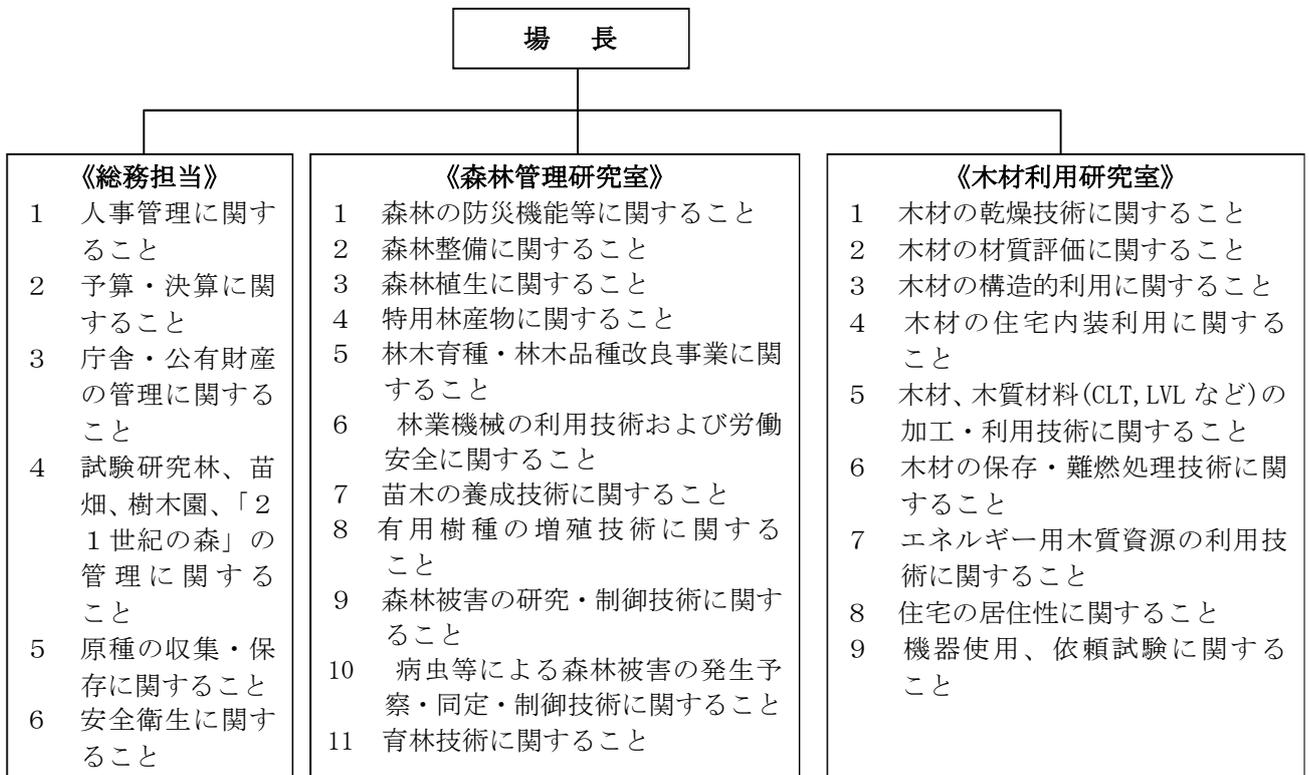


I 沿革

- 昭和 30 年 9 月 鳥取市立川町 6 丁目（旧練兵場跡地）に鳥取県林業試験場（庶務係・施業部・改良部を設置）として開場し、全国で 21 番目の公立林業試験場として業務を開始した。
- 昭和 34 年 4 月 施業部を経営部に、改良部を造林部に改称する。
- 昭和 37 年 9 月 部制を科制に改称し、1 係 2 科制となる。
- 昭和 45 年 4 月 係制を課制に改称し、総務課、経営科、造林科の 1 課 2 科制となる。
- 昭和 50 年 4 月 林木品種改良事業を造林課より当場に移管する。
- 昭和 51 年 4 月 育種科を新設し、総務課、経営科、造林科、育種科の 1 課 3 科制となる。
- 昭和 55 年 4 月 保護科を新設し、総務課、経営科、造林科、育種科、保護科の 1 課 4 科制となる。
- 昭和 55 年 6 月 林業試験場を八頭郡河原町稲常（現 鳥取市河原町稲常）へ新築移転する。
- 平成 7 年 4 月 科制を室制に改称し、総務課、森林造成研究室、林業生産研究室、森林管理研究室、木材加工研究室の 1 課 4 室制となる。
- 平成 7 年 10 月 木材加工研究棟の新設。
- 平成 17 年 4 月 森林管理研究室、木材利用研究室の 2 研究室制となる。
- 平成 18 年 4 月 農林水産部内に農林総合技術研究院が新設され、総務課が総務普及課となる。
- 平成 20 年 4 月 農林総合技術研究院が農林総合研究所となり、林業試験場は農林総合研究所林業試験場となる。併せて総務普及課が農林総合研究所企画総務部に統廃合される。
- 平成 26 年 4 月 農林総合研究所体制が再編され、各試験場は本庁所管課の地方機関とされ、林業試験場は農林水産部林政企画課の傘下となる。
- 平成 29 年 3 月 「とっとり林業技術訓練センター『愛称：Gut Holz』」新設。
- 平成 30 年 3 月 「木材環境研究棟」新設。
- 平成 31 年 4 月 とっとり林業技術訓練センター、木材技術工芸実習館、森林学習展示館の管理が指定管理者に移行。

II 機構 (令和3年4月1日現在)

1 組織・主な業務



2 職員数

(1) 職員配置状況

(令和3年4月1日現在)

区分 課・室名	事務 職員	技術 職員	現業 職員	計	会計年度 任用職員	備考
場長		1		1		
総務担当	1		1	2	1	
森林管理研究室		6		6	11	試験地管理等
木材利用研究室		5		5	2	
計	1	12	1	14	14	

(2) 職員一覧表

(令和3年4月1日現在)

課・室名	職名	氏名
	場長	村上 哲朗
総務担当	課長補佐	井上 加奈子
	現業職長	玉木 操
森林管理研究室	室長	山増 成久
	上席研究員	池本省 吾
	上席研究員	矢部 浩
	主任研究員	下田 直輝
	主任研究員	三浦 功次
	研究員	滝田 茉衣子
木材利用研究室	室長	小松 利行
	主任研究員	森田 浩也
	主任研究員	桐林 真人
	研究員	佐々木 裕介
	研究員	岡本 瑞輝

Ⅲ 施 設 (令和3年4月1日現在)

試 験 場

1) 土 地	267,213.24 m ²	2) 建 物	3,935.24 m ²
建物等敷地	10,180.24 m ²	本 館	1,174.98 m ²
苗 畑	7,000.00 m ²	木材加工研究棟	936.60 m ²
シリンジ苗畑	600.00 m ²	昆虫飼育室	50.00 m ²
採 穂 園	6,000.00 m ²	車庫・機械実験室	196.00 m ²
採 種 園	22,000.00 m ²	作業舎・農機具舎	320.80 m ²
試 験 林	170,000.00 m ²	ガラス室	194.40 m ²
樹 木 園	19,000.00 m ²	温 室	100.30 m ²
人 工 槽 場	400.00 m ²	機 械 室	12.00 m ²
そ の 他	32,033.00 m ²	堆 肥 舎	50.00 m ²
		発 電 気 室	29.75 m ²
		ポ ン プ 室	12.66 m ²
		プロパン庫	8.88 m ²
		屋 外 便 所	10.21 m ²
		廃液保管庫	9.80 m ²
		製品保管庫	60.00 m ²
		苗木養成等実習館	96.99 m ²
		野鳥等自然観察施設	16.81 m ²
		少量危険物保管庫	6.62 m ²
		フォークリフト車庫	16.50 m ²
		木材環境研究棟	89.18 m ²

位置及び交通

位 置

〒680-1203 鳥取県鳥取市河原町稲常113番地

T E L (0858) 85 - 6221

F A X (0858) 85 - 6223

交 通

鳥取駅方面から智頭・河原方面行バス「稲常」下車 徒歩10分
(鳥取駅から車で15分)

IV 予算の状況 (令和2年度)

1 林業試験場費の予算額

(単位：円)

事業名	令和2年度				令和3年度 当初予算額
	当初予算額	財源内訳			
		国庫支出金	その他	一般財源	
管理運営費	20,308,000			20,308,000	18,317,000
試験研究費	10,739,000	1,313,000	675,000	8,751,000	8,230,000
林業試験場 「森と木の情報発信事業」	1,839,000			1,839,000	1,343,000
林木品種改良事業費	88,000			88,000	88,000
施設整備費	0				2,673,000
合計	32,974,000	1,313,000	675,000	30,986,000	30,651,000

2 その他の執行額

(単位：円)

科目	執行予算額
森林病虫害防除費	95,220
環境保全費	46,202
造林費	606,597
農業総務費	145,767
合計	893,786